

赤ちゃんに 全く危険のない方法で 親子関係を正確に 知る事ができます。

身近になった、出生前DNA鑑定

(当社鑑定の特徴)

- ・提携クリニックで安心の検査採血
- ・検体採取後の手続はすべておまかせ
- ・報告方法は、電話、メール、送付と充実
- ・行政書士／弁護士によるアドバイス可

どのような技術なのか？

妊娠中の女性の体内にはセルフリーDNAという浮遊性の胎児のDNAが混じっています。これを採取・検査して、母親と父親と思われる人物のDNAとを比較します。父親と思われる人物はランダムに選ばれた個人と比較を行い、遺伝マーカーを99.9%以上含んでいた場合に父親であると決定されます。

この検査は、羊水穿刺と絨毛膜絨毛サンプリング(CVS)のような従来から続く胎児DNAのプロファイリングを行ってきた侵襲性の手法から代わるものです。

どこで調べられる？

男性の口腔粘膜は当社の認定採取者が、当事務所または、提携クリニック内で実施。女性の採血は提携のクリニックで、熟練した看護師または医師が、専用の器具を用いて実施いたします(痛みは健康診断の採血同様)。

検体採取後は、すべて当社スタッフが行いますので、採取後すぐにお帰りいただけます。面倒な処理、手続は一切不要です。

DNA解析は司法機関から信頼性の厚いアメリカ血液銀行認証機関が実施します。

お申し込み・お問い合わせ

0120-839-886

大阪府中央区谷町2丁目5-20-1102 株式会社ローカス大阪 (松村総合法律事務所内)